

第6学年 総合的な学習の時間 【R6 授業】

【研究テーマ】令和5・6年度 清瀬小学校 校内研究

いのちの学習～教科横断的な6年間の学習プログラムの作成を通して～

1 ブロック目標「いのちプロジェクト高学年～いのちの役割を実感する児童の育成～」

2 単元名「なりたい自分をめざして」

小単元名「なりたい自分をめざして～未来につながるボランティア@清瀬市～」

3 単元の目標

地域や学校の中で自分の長所を生かした探究的な活動に取り組むことを通して、他者や社会と積極的に関わりながら、自己の生き方について考えを深め、将来の夢や目標に向かって成長していこうとする態度を養うことができる。

4 単元の評価規準

評価の観点		単元の評価規準
ア 知識・技能		① 自分の長所を理解している。 ② 地域や学校の中で果たす、自分の役割を理解している。 ③ 他者や社会と積極的に関わりながら探究的な学習に取り組むことで、自分の長所や生き方について考えを深められることに気付く。 ④ 見出した課題を解決するための学習計画を立て、活動を進めることができる。
イ 思考・判断・表現	1 課題設定	① 自分の長所に着目して、地域や学校の中で果たす役割を考え、課題を設定している。
	2 情報収集	② 課題を解決するために、様々な手段を用いて情報を収集し、互いの考えを比較したり、関連付けたりしながら、地域や学校の中で自分たちができる活動の内容や方法を考えている。
	3 整理分析	③ 集めた情報から必要な情報を選び、関連付けたり分類したりすることで、学習計画を立て、必要な準備を行うことができる。
	4 まとめ・表現	④ 自己の生き方に着目し、小学校生活での成長を実感するとともに、これからの自分の夢や目標に向かうための取り組みに生かしたりしている
ウ 主体的に学習に取り組む態度	1 自分自身に関すること	① 既習事項である探究的な学習の進め方生かして、学習の方法を工夫したり選択したりしながら活動に取り組み、「なりたい自分」に向かおうとしている。 ② 自己の成長を自覚し、将来の夢や目標に向かってさらに成長していこうとしている。

2 他者や社会との関わりに関すること	③ 自分の長所を生かした活動について、他者や社会と関わりながら粘り強く取り組もうとしている。
--------------------	--

5 指導観

(1) 単元観

本単元は、小学校学習指導要領（平成 29 年 3 月 告示）第 5 章総合的な学習の時間から、主に下記の内容に基づき設定している。

第 2 各学校において定める目標及び内容

2 内容

各学校においては、第 1 の目標を踏まえ、各学校の総合的な学習の時間の内容を定める。

3 各学校において定める目標及び内容の取扱い

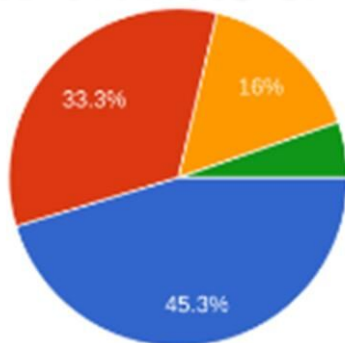
(1)各学校において定める目標については、各学校における教育目標を踏まえ、総合的な学習の時間を通して育成を目指す資質・能力を示すこと。

(2)各学校において定める目標及び内容については、日常生活との関わりを重視すること。

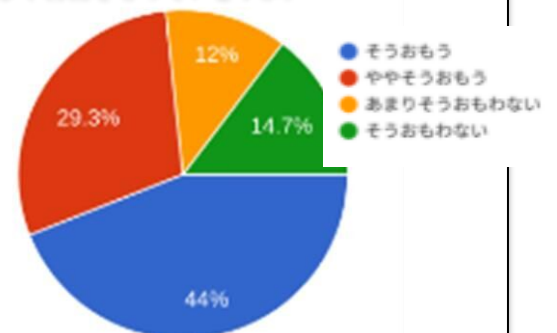
本校の教育目標を具現化する学校経営方針に「生き方を学ばせるキャリア教育の実践（いのちの学習の実践）」とある。学校や地域の中で課題を見出し、自分の長所を生かして課題の解決に向かうことが、自己の役割や目標をもち、志高く生きていこうとする資質・能力を育てるキャリア教育の実践につながると考える。本単元での学びを通して、児童がなりたいたい自分をイメージしながら自己の生き方を考えていこうとする態度を培うことができるようにしたい。

(2) 児童観

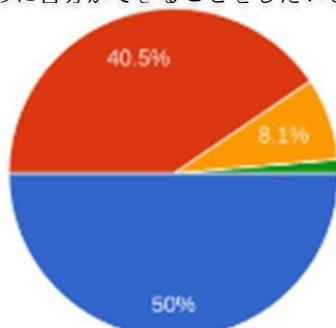
①自分にはよいところはあると思います



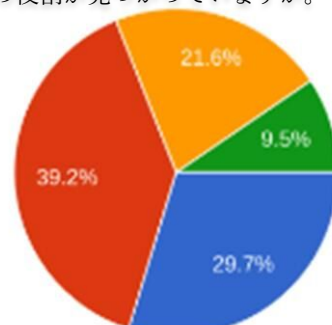
②将来の夢や目標をもっていますか。



⑤誰かのために自分ができたいことをしたいと思いますか。



⑥自分の役割が見つかっていますか。



今年度 11 月に実施した児童意識調査によると、①「自分にはよいところがあると思いますか」という質問に対し、肯定的な意見は 8 割程度である。また、②「将来の夢や目標をもっていますか」という質問に対し、肯定的な意見は 7 割 5 分程度である。「いのちプロジェクト」を通して、自分の長所や役割を考えることで、自己有用感に基づく自己肯定感を高め、自己実現へ向かう意識の高まりにつなげたいと考えている

また、⑤「誰かのために、自分ができることをしたいと思いますか」という質問に対し、「そう思う」は 5 割程度（「ややそう思う」も含めると 9 割程度）なのに対し、⑥「自分の役割が見つかりますか」を「そう思う」と答えた児童は 3 割程度（「ややそう思う」も含めると 7 割程度）である。人の役に立ちたいという気持ちはあるが、そのために自分がどんな役割を果たすことができるか考えることに課題があると考えられる。6 年生としての日々の活動や「いのちプロジェクト」を通して、自分の役割を見つけ、行動に移そうとする態度を培っていきたいと考えている。

(3) 教材観

今年度、6 年生の総合的な学習の時間は「なりたい自分」をテーマとした。自他の長所を認め、他者と支え合いながら、高い志をもって自分の役割（「いのちの役割」）を果たしていこうとする態度を培うことをねらいとしている。

本単元で教材とした「なりたい自分」をめざす際、まずは学校における最上級生としての役割を考えながら探究的な学びに取り組む。そこでの成果や課題を踏まえて、地域のなかでの自分たちの役割を考え「未来のボランティア」に取り組むことを通して、児童が自己の生き方にも目を向け、「いのちの役割」を考えていくことにつながると考えている。

6 単元の指導計画と評価計画

1 学期	小単元 1 「6 年生の役割は」 (5) 「自分の長所を生かすとは」 (5) 「日光を守る人たち」 (10)	全 20 時間
1～2 学期	小単元 2 「自分たちにできること@清瀬小」 (20)	全 20 時間
	小単元 3 「未来につながるボランティア@清瀬市」 (20)	全 20 時間
3 学期	小単元 4 「学ぶことの意味を考えよう」 (6) 「『なりたい自分』を伝えよう」 (14)	全 20 時間
		計 80 時間

時【時期】(時間)	目標	○学習内容・学習活動	評価規準 (評価方法)	<input type="checkbox"/> いのちの役割 ★地域の活用
【4 月～6 月】 6 年生の役割は 第 1 時～5 時	○自分の役割をもち、誰かのために活動する心地よさややりがいを実感することができる。	○高学年としての取り組み ○活動内容の共有 ・1 年生との交流 ・委員会、クラブ、縦割り班での活動 上手くいったことや困ったことの記録を蓄積し、共有する。	ア-②/行動観察・活動記録	<input type="checkbox"/> 最高学年としての役割を自覚し、清瀬小学校のためにできることを見付け、行動する。

<p>【4月～6月】 自分の長所を生かす とは 第6時～10時</p>	<p>○自分の長所や目標について考えることができる。</p>	<p>○自分の長所を知り、目標を立てる。 ・1学期間の目標と1年間の目標、そのための取り組みを考え、カードに記述する。</p>	<p>アー①/活動記録</p>	<p>□自分の長所に気が付き、目指す自分を設定する。</p>
<p>【5月～6月】 日光を守る人たち 第11時～20時</p>	<p>○学習計画に沿って、調べたことをまとめ、伝えることができる。</p>	<p>○日光に関わる人々の活動を知り、自分の役割を果たすことへの理解を深める。 ・日光修学旅行での現地調査 ・日光修学旅行で出会った人や調べた人について、まとめ、発表する。 ・現地での取材に加えて、ICT機器を使って調べたりまとめたりする。</p>	<p>アー④/行動観察・発表</p>	<p>□自分の役割を果たすためには、思いや願い、自分の長所を生かすことが大切であることに気が付く。</p>
<p>【6月～10月】 自分たちできること @清瀬小 第21時～40時</p>	<p>○自分の長所を生かして学校の中でできる活動を行い、成果や課題を実感することができる。</p>	<p>○学習内容の振り返り ・今の自分の長所とこれからなりたい自分について考える。 ・6年生の役割を考える。 ・興味・関心に基づく活動を計画し、実践し、振り返る。 ・活動の記録や自己評価を蓄積し、成果や課題を実感できるようにする。</p>	<p>アー②④/活動記録 イー①②③/行動観察 ウー①③/行動観察・活動記録</p>	<p>□自分の長所を生かして、最高学年としての役割を果たすことへの意欲を高める。 □自分の長所を生かした清瀬小学校への活動を通して、自信をもつ。</p>
<p>【10月～12月】 未来につながるボランティア@清瀬市 第41時～第60時 (本時)</p>	<p>○自分の長所を生かして地域の中でできる活動を行い、「未来の清瀬」について提案することを通して、成果や課題、自己の成長を実感することができる。</p>	<p>○地域での活動内容を考える。 ・地域の課題について調べ、自分たちができることを考える。 ・活動を計画し、実践し、振り返る。 ・活動の記録や自己評価を蓄積し、成果や課題、自己の成長を実感できるようにする。 ・「未来の清瀬」を市役所の方に提案する。</p>	<p>アー②④/活動記録 イー①②③/行動観察 ウー①③/行動観察・活動記録</p>	<p>□清瀬市民として、清瀬市のために自分ができることを考える。 □自分の長所を生かした地域への活動を通して、自信をもつ。 ★市役所、地域の施設、</p>

<p>【1月～3月】 「学ぶことの意味を 考えよう」 「なりたい自分」を 伝えよう 第 61 時～第 80 時</p>	<p>○小学校生活で 成長したこと や、できるよ うになったこ とを生かして どんなことを したいのを考 え、表現する ことができ る。</p>	<p>○小学校生活の振り返り ○「学ぶ」とは何か考える ・伝える相手や目的を考え て、自己の成長やこれか らの自分について表現す る計画をたてる。 ・今年度の活動を振り返 り、どうして「学ぶ」の かを考える。 ・成長した姿を共有し、こ れからの自分について考 える。 ・これまでの学習履歴を振 り返る。 ・なりたい自分、そのため にこれから何をしていく のかをまとめ、伝え合 う。</p>	<p>アー①/発表・ 活動記録 イー③/発表 ウー④/発表</p>	<p>店舗</p> <p>★地域に役割 を担ってい る方のお話 を聞き、 「なりたい 自分」を目 指すために すべきこと を考える。 (ウィズア イ) □小学校生活 で成長した ことや、で きるよ うになっ たこと に気が付 く。 □今後の自分 の役割や目 標について 考え、伝え る。</p>
---	--	--	---	---

7 本時案 (単元 80 時間中第 48 時)

(1) 本時の目標

「未来の清瀬」の提案につながるプロジェクトを行うために、情報を収集し、地域の中で自分たちが
できるプロジェクトの内容や方法を考えている。

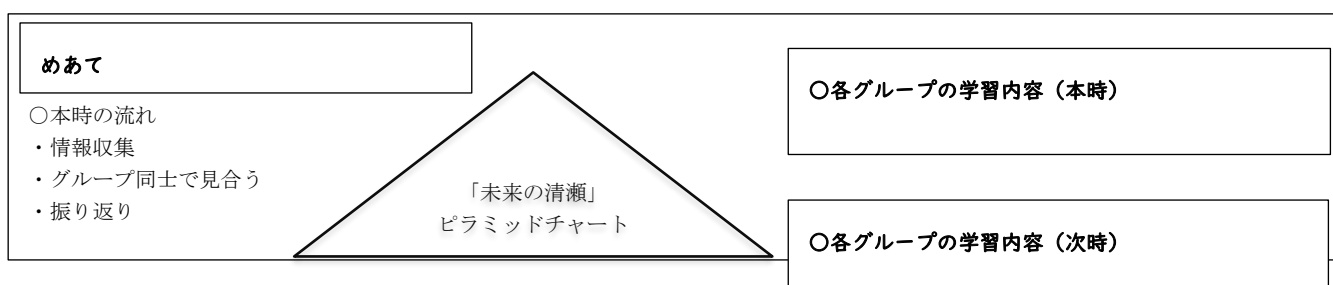
(2) 本時の展開

時間	○学習活動・児童の発言	・指導上の留意点 ☆評価規準 (方法)
導 入 7 分	<p>○グループの計画書を見て、本時の学習内容を決める。 ・情報を集めるためのインタビュー内容を決めよう。 ・情報を集めるために、調査する場所を決めよう。 ・情報を集めるために、今の清瀬の取り組みを調べよう。 ・集めた情報を種類ごとに整理しよう。 めあて</p>	<p>・前時までに、各グループで本 時の学習内容を決めておく。 ・本時の学習内容と目的を全員 が理解できるように、各グル ープの学習内容を発表する時 間をとる。</p>

学習計画に沿って、必要な情報を集めたり整理したりしよう。

<p>展 開 30 分</p>	<p>○情報を集めたり、整理したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清瀬市役所の方にインタビューする内容を決めた。 ・調査する場所を地図に使用してまとめた。 ・広報誌やホームページを使って、今の清瀬の取り組みを調べた。 <p>○本時の学習の成果を伝え合い、アドバイスを送り合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別のグループのアドバイスを聞いて、これから調べることを考えられた。 ・別のグループの情報の整理の仕方を知って、自分たちのグループの情報整理の仕方を考えられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット、紙、ホワイトボードなど、話し合いに必要な道具を選べるようにする。 ・必要に応じて、「未来の清瀬」の提案につながるプロジェクトのための情報収集であることを助言する。 ・必要に応じて、他グループと情報交換する時間をとる。 <p>☆情報を収集し、地域の中で自分たちができるプロジェクトの内容や方法を考えている。 (行動・活動記録)</p>
<p>ま と め 8 分</p>	<p>○本時を振り返り、次時の学習内容を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと必要な情報があるから、これからさらに調べて、プロジェクトの実現につなげたい。 ・必要な情報を集めることができたから、整理してプロジェクトの実現につなげたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人で振り返りを行い、次時の学習内容を考えられるようにする。

(3) 板書計画



(4) 授業観察の視点

- ・「未来の清瀬」を提案するためのプロジェクトを考える学習は、「いのちの役割」を実感する単元の目標の達成につながっているか。
- ・本時における、情報の収集や整理は、地域の中で自分たちができるプロジェクトの内容や方法を考えることにつながっているか。